



# 4

月下旬、北九州市から宮崎県まで高速道路がつながりました。

宮崎県民としては、北九州や大分方面へのドライブが計画しやすくなり利便性が向上する一方で、過疎地の人口流出が加速する懸念があります。大隅地方も東九州自動車道や都城志布志道路の建設が進められているだけに、おもてなしなどできる準備しておく必要がありますね。(串間市・くろやんさん・38歳・男性)

東九州自動車道の鹿屋串良ジャンクションが完成し、遠方から鹿屋市に訪れやすくなったことで日帰り客が増えたり、農畜産物などの商品を鹿屋から消費地に運びやすくなり、地域活性化のチャンスが増えました。今後東九州自動車道については、志布志や串間方面に延伸していく予定ですので、大分、宮崎方面からも多くの人が訪れる機会が増えると思います。日帰りだけでなく滞在を、そしてリピーターを増やしていけるような魅力やおもてなしを、鹿屋だけでなく大隅地域で考えていくことが大切ですね。

# 田

崎グラウンド(多目的広場)の土を、きちんと水はけの良いものに変えてください。芝をはがされる前の方が、まだましだったとみんな言っています。これからも使用するので、早急に変えてほしいです。(ゆみなもあさん・45歳・女性)

田崎多目的運動広場は、「平成26年度鹿児島県ちびっこソフト大会」が鹿屋市で開催されるということで、ソフトボール協会等からの要望により、芝のはぎ取りなどを行ったものです。また、ほかの競技等でもご利用いただけるよう、これまで、グラウンド中心部や流末部分への排水管の敷設、砂を入れる等のメンテナンス(維持管理)に努めています。今後につきましても、指定管理者や専門業者等とも協力して、利便性の向上に努めてまいります。と考えると考えておりますので、ご理解ご協力をお願いします。

# 大

人の社会見学を読んで、思い出しました。3〜4年前の話ですが、鹿屋のクエン酸が化粧品原料会社などで使われていると聞きました。クエン酸と言えばカライモ、カライモと言えば澱粉、澱粉と言えば昔は搾りカスのことでした。九州化工さん、これからも頑張ってください。(かえるの仔さん・85歳・男性)

広報かのや2月号に掲載した九州化工株式会社へのエールですね。人は乳酸と言われる物質が筋肉にたまる疲れを感じるようになっており、クエン酸はこの乳酸を減少させる効果があるそうです。スポーツに携わっている人が多い鹿屋市ですので、もっと多くの人にこのことを知っていただきたいと思っています。

# 65

歳からの温泉券について、年寄り温泉に入浴できない人や身体が不自由な人に対して、入浴料の半分を助成するとかはできないでしょうか。(市民の声直行便より)

温泉保養の助成制度の目的は、温泉を利用する人に対して、温泉の利用による健康保持や外出の機会をつくることによる引きこもり防止のための助成です。この制度は、比較的健康な人を対象としており、介護が必要な人などは、介護保険制度による入浴サービスなどの福祉サービスを利用できるようにしていますので、詳しくは市高齢福祉課までお問い合わせください。

このほか複数のお便りをいただきました。今号で掲載できなかったお便りについては、ホームページで公開しています。

×キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

No.249

## 市民の皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています!

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1 市政推進課

「市民のひろば」係

☎ 0994-31-1123



お手数ですが  
52円切手を  
お貼りください

鹿屋市役所 政策推進課  
Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要 ・ 不要